

Information

令和7年1月より時給を1200円に！只今、パート職員、募集中！

山脈はパート職員の時給を令和7年1月より1200円に改正しました。
詳しい仕事内容、給与、待遇等については法人事務局までお問合せください。

1. みやま工房（就労継続支援B型） 就労支援スタッフ

- 【仕 事】 利用者の就労支援（作業指導、相談支援、支援記録など）
【勤 務】 9時～16時（昼休憩1時間あり）
【休 日】 土曜日・日曜日・祝日

2. キッチンハウスみやま（就労継続支援B型） 就労支援スタッフ

- 【仕 事】 お弁当作り（調理、配膳など）
【勤 務】 8時～15時、6時間程度の勤務
【休 日】 土曜日・日曜日・祝日

※どの職種も勤務成績等により正規職員への登用のチャンスあり



令和7年度賛助会員受付中！

「山脈」の設立趣旨に賛同し、私達の活動を応援してくれる方を募集します。一口 2,000 円で何口でもかまいません。皆様の温かいご理解とご支援を宜しくお願い致します。

賛助会員 年会費 2,000 円(一口)

山脈ニュースをお届けします

賛助会員になられた方には、毎月、当法人の活動の内容をお伝えする「山脈ニュース」をお届けします。

発 行

特定非営利活動法人 山 脈 理事長 笹澤 賢一

住 所：〒370-3604 群馬県北群馬郡吉岡町大字南下 983-2

電 話：0279-54-2947 FAX：0279-54-9171

E-mail：rep@npo-yamanami.jp

URL：http://www.npo-yamanami.jp/

運 営 就労継続支援B型事業所「みやま工房」

就労継続支援B型事業所「麦のゆめ」

就労継続支援B型事業所「キッチンハウスみやま」

グループホーム「ハーモニーやまなみ」1号・2号・3号・5号・6号

(文責：笹澤賢一)

NPO
法人

山脈ニュース

2025.6

No.263

山脈の目指す理想の支援者像

「共に歩む圧倒的サポーター ～気づき・理解・実行～」

昨年度より、山脈の次世代を担う職員の学びの場として「船津塾」と「芦川塾」が開塾しました。そして、1年をかけ、「船津塾」では、山脈の職員としてのあるべき姿、仕事の心構えなどについて塾生の職員と共に考え、山脈の仕事の流儀「ヤマナミズム」の策定を目指してきました。

また、「芦川塾」では、山脈の目指す理想の支援者像について塾生の職員と共に考え、新たな山脈の理念「ヤマナミデア」の策定を目指してきました。

今回、「芦川塾」にて、参加した塾生の総意をまとめ新たに加わる山脈の理念が出来ました。それが、「共に歩む圧倒的サポーター ～気づき・理解・実行～」です。塾長の芦川さんと塾生の皆さんにこの理念の策定までの経緯や理念に込められた想いを語って頂きましたのでご紹介します。

♥ 今回決めた理想の支援者像を職員ひとりひとりが意識していくことで、利用者の皆様が自身の生活の質を高め、夢や希望を叶えることができたなら素敵だなと考えています。(麦のゆめ K.A)

♣ 利用者さんと共に歩んでいく中で自分達も一緒に成長していきたい。利用者の方々に対して強く印象を与えられるようなサポーターになりたい。基本的なことかもしれませんが「変化等への気づき・状況等の理解・実行力」を原点とし帰帰していくことが大切だと考えています。(麦のゆめ R.I)

♥ 話し合いに参加した職員それぞれが納得できる理念ができたと思います。この理念に向かって自分ができることを日々意識しながら仕事に取り組んでいきます。(キッチンハウスみやま S.A)

♥ 利用者さんの夢や想いに覚悟を持って向き合いたいと思います。(キッチンハウスみやま Y.O)

♣ 圧倒的という表現に身が引き締まる思いです。(みやま工房 I.K)

♣ 私は職員という立場ではありますが、利用者さんより上の位置にいるとは思いません。だからこそ、支援させて頂くという過程を経て、私も利用者さんと一緒に歩み、一緒に学び、一緒に経験を重ねていきたいと思っています。気づきからはじめ、だんだんと実行にまで移せるようにこの理念をもとにまだまだ成長していきたいです。

(ハーモニーやまなみ T.Y)

♥ 様々な意見が出され、ひとつの理念にまとまっていく過程を体験し、とても勉強になった。利用者さん達のサポートに活かしていけるよう職業指導員として、より資質を高められるよう努力したい。まずは気づきに重点を置いてしっかり目を配れるよう意識し、理解を深め、一緒に目標に向かって実行できるよう他の職員と協力しながら作業に取組もうと再認識した。圧倒的なサポートが相手の成長につながるよう心を配りながら頑張ります。

(みやま工房 Y.O)

♣ すべてのことが「気づく」ことから始まると思う。でも、気づいても何もしない、人がやってくれるだろうではないと思う。自分がやれることなら実行、できないことなら相談をして共有し、皆でやっていく。そんな気持ちがあると利用者にも自然に寄り添え、優しく後押しもできるのではと思っている。(み山工房 J.H)

♥ 以前は誰かに任せていたけれど、職員の人数が少なくなったことで気づき、私自身、「みんなで乗り越えていくみやま工房を残していきたい」という目標が見えました。(みやま工房 E.K)

山脈は、障害福祉サービスを担う職員のひとりひとりがやりがいを感じ、そして、自ら考え行動を起こせる職員集団を目指しています。この職員による新たな理念として自分達が目指す支援者像を策定することもその一環です。

この理念を職員ひとりひとりが日々意識し、理想の支援者像に近づく努力をすることで山脈の未来が開けていくことを期待しています。

NHK が取材に、米の価格高騰、キッチンハウスの宅配弁当事業にも影響！

令和の米騒動と言われている米の価格高騰は、「キッチンハウスみやま」の宅配弁当事業にも大きな影響を与えています。これまで何とか踏ん張ってきましたが、価格高騰が続く中、いよいよ4月より「キッチンハウスみやま」もお弁当の値上げを断行しました。ただ、「キッチンハウスみやま」では、「米に代わる食材」の検討を行うなど献立を工夫し、この状況に対応しています。パスタや焼きそばなどをご飯の代わりしたお弁当や、また、米の消費を減らす工夫として大麦を混ぜた麦飯の献立も始まります。先日、「キッチンハウスみやま」の米の価格高騰に対する取組みが、NHKのニュースに取り上げられました。麦飯の試食を利用者のみんなとしている様子がテレビ画面に映りました。「キッチンハウスみやま」は手作りのおかずにごこだわり、安心安全なお弁当を提供して参りますので今後ともご愛顧のほどよろしくお願い致します。



パスタを主食にしたお弁当



麦飯を使ったお弁当



取材を受けるキッチンハウスみやま

きょうされん群馬支部、令和7年度定例総会と学習会が開催されました！

4月25日（金）、きょうされん群馬支部の令和7年度定例総会と学習が開催されました。学習会には講師にきょうされん理事の磯部さんを東京からお招き、「今、改めてきょうされん活動の意義を考える」というテーマで行われました。間もなく50周年を迎えるきょうされんの歴史と実績、現在の情勢課題、そして、これからきょうされん活動に期待されることなどについて話を頂き、群馬支部の会員と意見交流を図りました。山脈からも普段、きょうされん活動に参加できていない職員が参加しました。参加した感想をお聞きしましたのでご紹介します。

- ◆ きょうされんについて学び直すという名目で行われた勉強会でした。起源、活動、国会の動き、全国大会など、これまでの歴史を書面と映像で振り返りました。国を相手取った運動を行ってきたことに驚きと敬意を感じずにはいられませんが、私は全国に私たちと同じような志のある方々がたくさんいるということに、とても心が温かく感じました。埼玉と滋賀の全国大会に参加したときも同じ気持ちになりました。きょうされんは“なかま”という表現をよく用いていますが、きょうされんという自分と同じ“なかま”があるだけで救われている人も多いのではないかと感じます。（ハーモニーやまなみ T.Y）
- ♥ 研修に参加して、きょうされんが障害者への共同作業所の連合で、当たり前のように働き、選べる暮らしに向けて、各都道府県に支部を持つことも初めて知りました。DVD を観て、障害を持つ人の才能やストレンクスへの気づきがとても重要だと理解しました。群馬支部の総会ということで、「場違いなのでは？」と心配でしたが参加しても良いと言われ、参加出来て良かったです。これからも、きょうされんを取り巻く、たくさんの人たちとの出会いが、活動を支えていく土台となると感じました。全国大会まで開かれており驚かされました。（みや工房 Y.O）
- ◆ 愛知大会に参加したことを思い出しました。長い間活動を続けてきて下さったことで守られているものが沢山あり、今後に繋げていかなければと強く思いました。また、改めて障害を持っている方の可能性に感動しました。（キッチンハウスみやま K.H）
- ◆ 滋賀大会でお世話になった人に会え、良かったなと思いました。いろんな角度から物事を見たり、考えたり、行動してみる大切さを改めて気づかされた学習会でした。自分もそのような場面にあったら役立ててみようと思いました。（キッチンハウスみやま A.T）

- ♥ きょうされんの成り立ちや強い想いを感じられてとても良い学習会でした。埼玉大会にはキッチンハウスみやまの利用者さんが自分の夢を語る姿が大画面に映し出されとても感動したことを思い出しました。きょうされんを通じ全国に沢山の仲間がいることを改めて感じました。（キッチンハウスみやま Y.O）
- ♥ きょうされんの歴史や今までの活動を知る良い機会になりました。また、利用者さんには可能性が無限大にあり、私自身様々なことに目を向けて挑戦していきたいと感じました。（キッチンハウスみやま S.A）
- ◆ ひとりひとりを尊重し、大切にされる社会。障害のある人たちが、生きやすい社会。そんな誓を守り、作っていくリーダーがきょうされん。私は応援団の一粒でしたが、エールを送っていきたい。（みやま工房 J.H）
- ◆ もっと法人内できょうされんの話をして欲しいと感じました。（みやま工房 I.K）
- ♥ 今回の学習会で、きょうされんのつながりに参加出来た事が嬉しかったです。（みやま工房 E.K）



しんとうふるさと公園春まつり 野外ステージコンサート♪

5月4日（日）、ゴールデンウィークの中、しんとうふるさと公園春まつりにて野外ステージコンサートが開催されました。毎年、榛東村産業振興課よりお話を頂き、山脈にて野外ステージを使ったコンサートを開催させて頂いています。今回もバンドやベリーダンス、そして、フラダンスのチームなど多彩な出演者が集まりました。

そして、今回、山脈の利用者さんが参加しました。前々から利用者さんの発表の場を作りたいと思っていました。今回、「Yamanami All Stars」として、「キッチンハウスみやま」の利用者さん達がダンスを、「麦のゆめ」の利用者さんが歌を披露してくれました。ステージに上がった利用者さん達はみんな生き生きして輝いていました。発表が終わった後、ステージで利用者さんにマイクを向けて、感想を聞くと「また踊りたい」「楽しかった」という声が聞かれました。

しんとうふるさと公園では8月に夏まつりがあります。更に練習を重ねて最高のパフォーマンスを見せて下さい。



